

役員所感

副理事長 福田 龍造

我が国では2008年をピークに人口減少局面に入っています。少子化に加えて超高齢化の進行や、若い世代の地方からの流出と東京圏への一極集中から地方と東京圏の経済格差が拡大する一方です。そんな中、まち・ひと・しごと創生法が施行されて地方創生が叫ばれております。上越においても他地域と同様に人口減少は進んでおり、この地域の未来を考えたとき、上越JCとしてもこの課題に取り組んでいかななくてはならないと考えます。

昨年度上越JCが策定した『CREDO』。ここには上越JCとしての活動理念と、この地域の最高の資源を活用するための『活かす』『育てる』『協働する』『発信する』という4つの行動指針があります。各地域・地方が自律的で持続可能な社会をかたちづくるのが地方創生であるならば、その行動指針に従うことは、間違いなく上越の地方創生に貢献できるものと考えます。まずは、上越JCの副理事長としてこの『CREDO』を念頭に置いてすべての事業に携わっていきたいと考えております。また、青年会議所が掲げる明るい豊かな社会の実現に向け、この地域の更なる発展のために効果的な運動を展開していくためには人材の育成が必要不可欠です。JC在籍14年目を迎えた最後の年に、私が副理事長を拝命した意味を自覚し、今まで先輩諸兄から教わったことや、経験によって学んできたこと、そのすべてを次代を担うメンバーに伝えることで、個人の成長や組織力の向上に貢献したいと考えます。そして、JAYCEEとしての気概を持ち、責任世代として地域の付託と信頼に応えられるよう、物事の本質を追求し積極果敢な運動に尽力します。

上越の未来図を真剣に考えると同時に、確固たる決意と失敗を恐れない行動で上越JCの活躍のフィールドを広げ、上越の地方創生に向けて貢献していくことによって、この地域の未来が明るいものであるよう、副理事長としての職務を全うしていく所存です。